

「健康と福祉を語る会」 第7回 ご案内

長寿社会に生きる私たちの身のまわりには、認知症を病む人やその介護で苦勞している人々が増えています。この会で認知症を取り上げるのは2度目ですが、今回は誰にでも起こりうる脳の病気として、学びを深めたいと思います。認知症はどんな経過を取るのか、その時の病む当人のこころのうちはどんな思いなのかを理解し、診断・治療・良いケアへとつなげたいものです。

認知症と間違われやすい状態、ことに高齢者のうつ病についても解説していただきます。臨床経験豊かな本多先生のご指導のもと、それぞれが抱えている疑問、悩み、経験を持ち寄って互いに学び合ひましょう。皆様のご参加をお待ちしております。



本多 虔夫 (ほんだまさお) 先生プロフィール

1958年慶応義塾大学医学部卒業。米国ジョンス・ホプキンス大学留学。2003年まで横浜市立病院勤務(市立病院神経内科部長・友愛リハビリテーション病院院長・市民病院院長・脳血管医療センター長を歴任)。現在横浜舞岡病院、LPC勤務。専門：神経内科。日野原先生の尊敬するオスラー博士が活躍したジョンス・ホプキンス大学に留学した縁で先生の知己を得、LPCや新老人の会の支援をされています。

プログラム

1. 講義 「認知症への理解を深める」 本多 虔夫先生
2. 懇談 (質疑応答、意見交換)

日時 平成25年11月5日(火) 14:00~15:30

場所 戸塚区総合庁舎3F 多目的スペース大

横浜市戸塚区戸塚町16-17
 (TEL 045-866-2500)
 東海道線、横須賀線、市営地下鉄「戸塚」西口徒歩2分(駅直結)

会費 1,000円(当日会場にて)

定員 50名(ハガキ先着順)

申込 普通ハガキにて(住所、氏名、TELを記入)

送り先/お問合せ

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 3755-1-2-410

渡辺 幹雄

TEL 090-4078-1140

